

カリキュラムマップ
(電気工学専攻 博士後期課程)

◎ : DPと最も関連がある科目 (一つのみ)
● : DPと関連がある科目

NO	科目 区分	科目ナン バー	授業科目の名称	配当年 次	前・後 期の別	単位数			知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現			
						必修	選択	自由	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8
									国際会議で発表できる レベルの研究と合わせ て英語力を有し	技術革新につながる研 究テーマを自ら設定す る企画力を有し、自立 して研究計画を立案・ 実施することができる。	技術的問題の中から、 自らが研究するテー マ・課題を発見するこ とができる。	技術的問題に対し、グ ローバルな視点から俯 瞰することができる。	将来、博士の学位に匹 敵する仕事をする可能 性がある。	高度な専門知識と技術 で、技術的問題を解決 することができる。	自立して研究計画を立 案し、研究を実施する 過程を学んでいる。	学術論文に匹敵する論 文又は国際会議におけ る発表に匹敵するプ ゼンテーション能力を 有している。
			研究科目													
1		1401	応用電気電子工学特別講義	1	前期	2				●		◎	●		●	●
2		1201	社会インフラシステム特別講義	1	前期		2			◎	●	●		●		
3		1202	エネルギーストレージ工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
4		1203	電力工学特別講義	1	前期	2				◎	●	●		●		
5		1204	制御工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
6		1205	低温工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
7		1206	電気工学特別講義 A	1	半期	2				◎	●	●			●	
8		1207	電気工学特別講義 B	1	後期	2				◎	●	●			●	
9		1208	宇宙システム工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
10		1209	視覚情報工学特別講義	1	前期	2				◎	●	●		●		
11		1210	映像情報工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
12		1211	物性工学特別講義	1	前期	2				◎	●	●		●		
13		1212	電子デバイス工学特別講義	1	後期	2				◎	●	●		●		
14		1213	プラズマ工学特別講義	1	半期	2				◎	●	●		●		
15		1214	先進電磁波動工学特別講義	1	前期	2				◎	●	●		●		
16		1215	先進電磁材料工学特別講義	1	前期	2				◎	●	●		●		
			論文指導科目													
17		1216	電気工学特別研究 1	1	前期	2				◎	●				●	
18		1217	電気工学特別研究 2	1	後期	2				◎	●				●	
19		2201	電気工学特別研究 3	2	前期	2				◎	●			●	●	
20		2201	電気工学特別研究 4	2	後期	2			●	◎		●		●		●
21		3201	電気工学特別研究 5	3	前期	2			●	◎		●	●			●
22		3202	電気工学特別研究 6	3	後期	2			●	◎		●	●			●
			計			14	30	0								

電気工学専攻 博士後期課程 カリキュラムツリー

学年	期	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現			
		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8
		国際会議で発表できるレベルの研究と合わせて英語力を有し	技術革新につながる研究テーマを自ら設定する企画力を有し、自立して研究計画を立案・実施することができる。	技術的問題の中から、自らが研究するテーマ・課題を発見することができる。	技術的問題に対し、グローバルな視点から俯瞰することができる。	将来、博士の学位に匹敵する仕事をする可能性がある。	高度な専門知識と技術で、技術的問題を解決することができる。	自立して研究計画を立案し、研究を実施する過程を学んでいる。	学術論文に匹敵する論文又は国際会議における発表に匹敵するプレゼンテーション能力を有している。
3	後			電気工学特別研究 6					
	前			電気工学特別研究 5					
2	後			電気工学特別研究 4					
	前			電気工学特別研究 3					
1	後			電気工学特別研究 2					
	前			電気工学特別研究 1		応用電気電子工学特別講義			

